

# Japan IT Services Opportunities and Contenders (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

国内 IT サービス市場では、クラウド向け IT サービスの成長が加速する一方で、従来の SI やアウトソーシングの成長率が鈍化するなどの構造変化が進行しています。IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan IT Services Opportunities and Contenders (Japanese Version)」では、変革期にある国内 IT サービス市場の顧客、ベンダーの動向を分析することで、ベンダーのビジネス戦略策定を支援します。提供する情報には、サービスセグメント別および顧客産業分野別の市場予測/動向分析、主要サービスベンダーの競合分析、企業の IT 投資動向などに関するユーザー調査、第 3 のプラットフォーム向け IT サービス市場支出額予測などがあります。2022 年は、ハイブリッド IT 環境下で見直しが求められている IT インフラサービスの調査を強化し、IT インフラサービス事業者動向レポートを発行します。

## Markets and Subjects Analyzed

- プロジェクトベースサービス
- マネージドサービス
- サポートサービス
- ビジネスコンサルティングサービス
- 産業分野別 IT サービス市場
- 第 3 のプラットフォーム関連 IT サービス市場

## Core Research

- 国内 IT サービス市場 サービスセグメント別/産業分野別 予測
- 国内 CIO 調査
- 国内 IT サービス市場ベンダー競合分析 DX 関連サービスを中心に
- 国内 IT インフラサービス市場予測
- 国内第 3 のプラットフォーム関連 IT サービス市場予測
- IDC FutureScope: Worldwide Services 2022 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan IT Services Opportunities and Contenders \(Japanese Version\)](#).

## Key Questions Answered

- 国内 IT サービス市場のダイナミクスは各カテゴリでどのように異なるのか?
- 国内 IT サービス市場におけるリーディングベンダーはどこで、どんな DX 関連サービスを提供しているか?
- リーディングベンダーはどのようなサービス戦略やマーケティング戦略を持ち、主要顧客層はどこか?
- IT サービス支出傾向は顧客業種別にどのような違いが見られるのか?
- 第 3 のプラットフォームや DX に向けた IT サービスやビジネスコンサルティング支出は、今後どのように成長して行くのか?
- 企業の IT サービス購入行動はどのように変化していくのか。

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50 音順)。

IBM、NEC、NTT データ、SCSK、TIS、アクセンチュア、伊藤忠テクノソリューションズ、東芝、日本ユニシス、野村総合研究所、日立製作所、富士通、その他